

令和2年度 大府市立共長小学校 学校経営方針

大府市学校教育の理念

【心身ともに健康で知恵と愛をもつ子の育成】

《R2重点》

- ・ 幼保児小中連携教育
- ・ 授業に誇りと責任をもつ
- ・ 子どもたちの心を育てる道徳の授業と教育活動
- ・ 子どもたちの体力、運動能力向上と運動の習慣化
- ・ みせる教育の推進

校訓 心ゆたかに たくましく

めざす学校像

- 子どもが考えることができる学校
- 家庭と地域と学校が同じ思いをもてる学校
- 教職員一人一人が活躍できる学校

大府市の【めざす子どもの姿】

- 1 命を大切にし、思いやりのある言葉遣いや行動のできる子ども（徳育）
- 2 自分や他人の良さを認め、夢や希望をもち自ら学ぶ子ども（知育）
- 3 健康の大切さを知り、よりよい生活習慣を身につける子ども（体育）
- 4 社会のルールやマナーを身につけ、地域とともに心豊かに生きる子ども（共働）

めざす児童像

- 考える力 創り出す力 表現する力 をもつ子ども
- 人を大切にすることができる子ども
- 心身ともに健康を維持することができる子ども

めざす教師像

スローガン 目的と手段を考える

- 話し合う、聴き合うことができる教職員
- 創造力豊かな教職員
- 授業に責任をもつ教職員

重点目標【どんな場面でも自分で考え 高め合えることができる子ども】

家庭・地域

- ◇ 地域人材の活用
 - ・ 外部教育力の年間計画への位置づけ
- ◇ P T A との連携
 - ・ 保護者や地域の方が学校に入る
 - ・ 家庭教育力向上
 - ・ 集団登校
- ◇ コミュニティの連携
 - ・ 児童、教職員が地域に出る、地域に入る
 - ・ 見守り活動（ボランティア）
- ◇ 学校評議員会、学校評価の活用
 - ・ 情報を共有する
 - ・ 意見、評価を学校経営に生かす

児童 知

- ◇ 考える力
 - 「なぜ？ どう思う？」
- ◇ 創り出す力
 - 「どうすればよいか？」
 - 「どうすれば楽しくなるか」
- ◇ 表現する力
 - 「ようするに」
- ◇ 個に応じた対応
 - ・ 自分で考え、周りと共に、自分で再考する
- ◇ 結果よりもプロセス
- ◇ ICTを活用して何ができるか
- ◇ 聴く姿勢と話形
 - コミュニケーションタイムの日常生活や授業への発展
- ◇ みかた・考え方

児童 徳

- ◇ 人を大切にする
 - ・ 自分を大切にする人（自己肯定感）は、他人を大切にできる
- ◇ あたりまえのことがあたりまえにできる
 - ・ あいさつ・感謝・整理整頓
- ◇ ペア活動
 - ・ 異学年交流、キッズタイム
 - ・ コミュニケーション能力の育成
- ◇ 読書
 - ・ 読み聞かせや読書活動による豊かな心の育成
- ◇ 情報モラル教育
 - ・ 情報を取捨選択できる

児童 体

- ◇ 心身ともに健康を維持
 - ・ 自分のことを知る
 - ・ 食育保健運動
- ◇ 体力向上
 - ・ 体育の授業、業間での外遊びの奨励による、児童の体力向上
- ◇ 外部教育力の活用
 - ・ 幼保児からのつながり
- ◇ タフに取り組む
 - ・ こらえる、十分応じるもちこたえる
- ◇ 運動を楽しむ
 - ・ 体を動かすことが楽しい

教職員

- ◇ 組織力を高める
 - ・ 学校経営参画意識
 - 各自の特性を学校経営に生かす
 - ・ 報告 連絡 相談の徹底
- ◇ 変わり続ける意識をもつ
 - ・ 自身の向上（失敗あり）
- ◇ 授業力向上
 - ・ 授業交換
 - ・ 国語、算数、道徳、英語
 - ・ プログラミング
 - ・ 待つことを大切にする
- ◇ 服務規律の徹底
- ◇ 多忙化解消への取組&意識改善
- ◇ 情報発信
 - ・ HP、たより、直接対話